

# プログラム

10:00~10:10 開会の辞

学術集会実行委員長 井口清吾

10:10~10:55 セッションⅠ〈対話の医療への挑戦(1)〉座長 トータルライフクリニック本郷内科雷門分院 麻生佳津子

- ①薬物療法と対話診療によって軽快したうつ病の一症例 昂希内科クリニック 小番英裕  
②「人間は回復への意志を抱く」ということを信じてアプローチした治療困難過食症症例 やまもとクリニック 山本玉雄  
③退行後、著明な改善を示した統合失調感情障害と思われる一例 藤枝市立総合病院心療内科 福島一成

10:55 ~11:40 セッションⅡ〈因縁果報ウイズダムで超える臨床の壁〉座長 梅ノ辻クリニック 山田洋司

- ①「因縁果報ウイズダム」の取り組みにより重度コミュニケーション障害、嚥下障害が回復に向かった一例 介護老人保健施設めぐみ リハビリテーション部 言語聴覚士 小林理絵子  
②因縁果報ウイズダムによって改善した重症閉塞性睡眠時無呼吸症候群の1例 北海道立紋別病院 高橋早織  
③小児心身症の患者自身及び両親の因縁果報ウイズダムへの取り組みの可能性—第2報— あおぞら診療所新松戸 前田浩利

11:40 ~12:00 総会

12:00 ~12:40 昼食

12:40 ~13:10 ミニコンサート しまだあや

13:10 ~14:30 教育講演

座長 トータルライフクリニック本郷内科 馬淵茂樹

「この顔でよかった コンプレックスがあるから人は幸せになれる」

鳥取大学医学部大学院医学系研究科教授 藤井輝明

14:30 ~15:15 セッションⅢ〈『私が変わります』が開く癒しの看護〉座長 名古屋掖済会病院看護部 梅崎文子

- ①「因縁果報ウイズダム基本篇」に取り組むことによって心に希望が甦り、症候性てんかんなどが改善した1症例 うめした内科 花田美那子  
②「因縁果報ウイズダム」により健康管理体制が整備され有所見者率減少が達成された経験 (株)九電工大分支店 安全・品質管理部 健康相談室 高木照子  
③TL人間学を基にした患者も看護師も共に癒される看護の実践(第4報) 東北労災病院 内科 吉田久美子

15:15 ~16:15 セッションⅣ〈対話の医療への挑戦(2)〉

座長 うめした内科 梅下滋人

- ①歯科診療における対話診療の可能性 池田歯科医院 池田桃子  
②医療者の意識の転換と相関して精神的に安定し呼吸苦が緩和された慢性呼吸器疾患の一例 友愛会南部病院 呼吸器内科 砂川正木  
③統合失調症合併の2型糖尿病患者の血糖コントロールが対話診療により著明に改善した症例 国立精神・神経センター一府台病院内科 三島修一  
④TL人間学を基とした対話診療が有効であったと思われる、鬱病にともなう眼科不定愁訴の一症例 ほそき眼科 細木敬三

16:15 ~16:45 セッションⅣ〈新たな原則確立への挑戦〉

座長 くまがい眼科 熊谷和久

- ①TL人間学に基づく新しい原則による医師育成への取り組み 今給黎総合病院整形外科 古賀公明  
②一般外来における「診療は10分」の原則確立に向けての試み トータルライフクリニック本郷内科 穴水聡一郎

16:45 ~17:25 セッションⅤ〈TL人間学を医療現場で実践して〉

座長 金町中央病院外科 村田 透

- ①TL人間学に基づいて医療者が協働しチーム医療を果たすことを願って 横浜市立大学附属病院 三吉 裕子  
②「病は呼びかけ」を実際に生きて 小村肛門科医院 小村憲一

17:25 ~17:30 閉会の辞

学術集会実行委員長 井口清吾